

NEWS LETTER

「日本語サポートデスク」とは

「日本語サポートデスク」は、留学生が日本語の質問をしたり、大学生活に関する相談をしたりできる授業外の学習支援システムです。

授業ではたくさんの学生がいて質問・相談しにくいことも、「日本語サポートデスク」では、1対1でじっくり話すことができます。

「日本語サポートデスク」には、山梨学院大学の学生によるピア・サポートとグローバルラーニングセンター日本語教員による専門的サポートがあります。

学生によるピア・サポート

大学生活の身近な内容をサポート。例えば、授業課題のチェック、発表の練習、インタビュー活動への協力、大学生活に関する情報提供など。

2020年度は新入留学生2～3名にピア・サポーター1名を配当するマッチング制度を採用。



教員による専門的サポート

専門的な内容をサポート。例えば、日本語の質問、単位履修の相談、課題・レポートの推敲、学習目標・計画の助言、進路の相談など。

予約不要で必要な時に自由に活用。



2020年度「日本語サポートデスク」活動報告

「学生によるピア・サポート」

【ピア・サポーター数】23名(法学部7名、経営学部16名)

【支援対象】

- ・2020年度前期:4月新入留学生「日本語Ⅰ」履修者70名
- ・2020年度後期:9月新入留学生「日本語Ⅰ」履修者、4月生の希望学生計84名

【支援方法】

マッチングされたピア・サポーターと留学生が毎週授業外にオンラインで実施

【支援期間】

- ・2020年度前期:2020年5月25日～7月31日(8回)
- ・2020年度後期:2020年10月26日～2021年1月29日(13回)

1. 主な学習支援内容※

- 日本語科目の宿題チェック
- 日本語科目のインタビュー活動への協力
- 日本語科目の発表練習
- 専門科目の発表練習
- 専門科目の宿題やレポートのチェック
- 日常生活に関する相談

※ピア・サポーター対象のアンケート、活動実施報告に基づく。



2. ピア・サポーターの声[インタビューから]

教員: 日本語サポートデスクでピア・サポートを始める前の活動のイメージは?

Aさん: あまりなかったですけど、同世代として普通の話がたくさんしたいなと。でも、普段留学生と接点がないので、ちゃんと話が通じるかなという不安はありました。

教員: 実際やってみてどうでしたか?

Aさん: 宿題のチェックとかやることはきっちりやるんですけど、終わったら学校の放課後みたいに自由に話すことができ、よかったです。

教員: ピア・サポーターの活動で工夫したことはありますか?

Aさん: 留学生がわかってなさそうなところを徹底的に聞くようにしました。こっちもちゃんと伝わるように「やさしい日本語」※を使うようにしました。あと、趣味の話とか留学生が関心のありそうなことを探って、話題を広げるようにしました。

教員: ピア・サポーターの活動を通じてどんなことを学びましたか?

Aさん: 自分から話しかけるのが苦手じゃなくなりました。それから、自分の当たり前が皆にとって当たり前じゃないんだと留学生と話をしていて気づきました。

※「やさしい日本語」は簡単な文構造や語彙を使って、外国人にわかりやすく伝えるために使う日本語を指す。1995年阪神淡路大震災で被災した外国人に情報を伝えるために考案されたのがきっかけで、現在は多くの自治体が「やさしい日本語」ガイドブックを発刊している。

「教員による専門的サポート」

【開室期間・開室曜日】

★2020年度前期

- ・開室期間:2020年4月20日～7月17日
- ・開室時間:月曜2限、火曜2限、水曜3限、木曜2・3限、金曜3限(計6コマ)

★2020年度後期

- ・開室期間:2020年9月7日～2021年1月29日
- ・開室時間:月曜2限、火曜2限、水曜1・3限、木曜3限、金曜3限(計6コマ)
- ※12月7日から月曜2限を閉室し、金曜3限に2人体制で実施

【支援者】グローバルラーニングセンター 常勤教員6名

【サポート方法】Zoomで基本的に1対1で支援

1. 総利用延べ件数

❖ 月別利用件数

月	件数
4月	39
5月	13
6月	30
7月	26
9月	25
10月	18
11月	5
12月	37
1月	6
合計	199



2. 総利用人数(延べ107名)



3. 利用内容

利用内容	件数
科目履修登録に関する相談	52
プレゼンテーション資料の修正	33
日本語科目の宿題への対応	29
日本語学習に関するサポート	19
学部科目レポートの推敲	19
日本語科目再履修生の面談	19
会話の指導	18
スピーチコンテストの練習	10

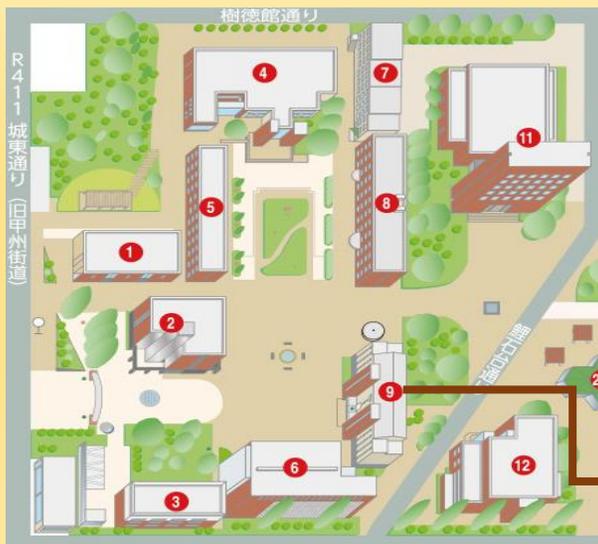
2021年度「日本語サポートデスク」予定

2021年度前期 「学生によるピア・サポート」

支援対象	2021年度新入留学生のうち、特に学習支援を必要とする学生 2020年度同様マッチング制度採用
支援期間・時間	2021年5月6日～7月30日 月・火・水・木・金曜日:12:00～13:00
場所	山梨学院大学 Japanese Café (新9号館2階) ※状況に応じてオンラインを併用

2021年度前期 「教員による専門的サポート」

支援対象	山梨学院大学の留学生(学部生・大学院生・短期生)で希望する学生 ※予約不要
開室期間	2021年4月1日～7月30日 ※4月1日～4月7日は指定された学生のみ対象
開室曜日・時間	月・火・水・金曜日:12:00～13:30 木曜日:10:40～12:10
場所	山梨学院大学 Japanese Café (新9号館2階) ※状況に応じてオンラインを併用



利用者の声

声

陳さん

日本語サポートデスクで敬語力UP！ コミュニケーションに自信も！

私は「上手に敬語が使えるようになりたい！」と思い、「日本語サポートデスク」に行きました。

まず、先生と敬語を使用する場面や敬語を勉強する上での問題点を確認しました。そして、敬語の勉強についてたくさんアドバイスをいただきました。先生との勉強がとても役に立ったので、私は敬語の練習をするために、毎週木曜に「日本語サポートデスク」を訪れました。

1学期にわたる先生との1対1の練習を経て、私の敬語はとても上達しました！！それに、先生の指導のおかげで「日本語コミュニケーション」の敬語テストで満点を取りました。

また、先生や目上の人とも、自信を持って日本語で交流することができるようになりました。この一歩を踏み出すことができ、とても嬉しいです。

「日本語サポートデスク」では、日常会話、ビジネス用語、アルバイトの面接の方法なども教えていただけるので、留学生にとって日本語を学習する良い機会になると思います。

みなさん、「日本語サポートデスク」で日本語力を向上させませんか。

ぜひ行ってみてください！

朱さん

1対1の個人指導！ 恥ずかしがらずに質問できる～♪

1年生の前期はオンライン授業になり、今までオンラインで授業を受けたことがない私は不安だらけでした。特に、留学生として日本語の勉強に戸惑いが多かったです。

日本語を上達させるため、私は「日本語サポートデスク」にいきました。驚いたのは、先生の個人指導です！1対1で先生に相談できるので、恥ずかしがらずに率直に聞くことができました。

スピーチの練習では、伝えたいことを確認しながらことばや文法の間違いを修正していただきました。そして、発音や間の取り方などを教えていただきました。さらに、いつも私を励ましてくれました。私は「日本語サポートデスク」で家のような暖かさを感じました。

そのおかげで、私の日本語力は急速に上達しました。また「日本語特講Ⅰ」の授業で行われたスピーチの発表会では、先生にほめられただけでなく、良い順位をとることができました。

専門科目の授業内容をよりよく理解するために、また周りの学生と日本語で自由に交流できるようになるために、これからも積極的にサポートデスクを利用したいです。

みなさんもぜひサポートデスクに行ってみてください～☆

日本語サポートデスクへ行こう



「日本語サポートデスク」は、新9号館2階Japanese caféで行います。



日本語の学習に関する教材や資料などをたくさん用意しています。



ここで、教員と1対1で相談します。来訪者一人一人の声に耳を傾け、一緒に考えます！



この素敵な場所でピア・サポーターの先輩と相談します♪



経営学部 羽鳥祐希

ピア・サポーターの先輩からの一言

留学生の皆さんと交流できる事を心から楽しみにしています。お互いに交流しながら沢山の事を学びましょう！！

先生たちもみなさんの来訪を待っています！



日本語サポートデスク NEWS No.1

【発行】山梨学院大学グローバルラーニングセンター

【発行日】2021年3月31日

【編集】金桂英・トンプソン美恵子

【問い合わせ先】金桂英 g-jin@ygu.ac.jp トンプソン美恵子 m-thompson@ygu.ac.jp

【Website】https://www.ygu.ac.jp/glc/lacomo/japanese_cafe